

横浜市金沢公会堂 2020 年度事業計画及び収支予算書

1. 施設の概要

施設名	横浜市金沢公会堂
所在地	金沢区泥亀二丁目9番1号
構造・規模	地上5階
敷地・延床面積	延床面積 5,423 m ²
開館日	2019年3月1日

2. 指定管理者

法人名	相鉄企業株式会社
所在地	横浜市西区北幸二丁目9番14号
代表者	代表取締役 佐武 宏
設立年月日	1965年11月
指定管理期間	2019年3月1日から2024年3月31日

3. 指定管理に係る基本方針及び実施方針について

(1) 基本方針

近年の金沢区運営方針では基本目標を「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！～訪れたい、住みたいまち・環境都市 金沢を目指して～」と謳っています。金沢区制70周年を機に新しく生まれ変わった金沢公会堂もこの基本目標を踏襲し、管理運営してゆきます。新しいスタートから2年目を迎える金沢公会堂は、金沢区民の皆さまと築き上げてきた関係を土台とし、より本施設を快適に利用していただける環境を創出し、施設の活性化に取り組み、「誰からも愛される金沢公会堂」を実現していきます。そのために、安全・安心・快適の提供、公平性の確保、サービスの更なる向上を目指し、以下の3点を管理運営の基本方針とします。

- ①誰もが気軽に足を運ぶことのできる空間を作ります。
- ②金沢区に関わる皆さまと共に金沢公会堂を育てていきます。
- ③金沢区に関わる皆さまと互いに応援し合える施設にします。

(2) 実施方針

- ①誰もが気軽に足を運ぶことのできる空間を作ります。
 - ・引き続き魅力的なカフェ運営を行います。本施設の利用者だけでなく、カフェが目当ての方も来館していただくことで、金沢公会堂をより知っていただくきっかけを作り、

利用促進を図ります。またメニュー刷新を随時行い、区役所や泥亀公園の利用者にも気軽に足を運んでいただけることを目指します。さらに、公会堂の施設内にあるという特性を活かし、より多くの利用者に懇親会、会議等でのケータリング、ドリンク等の利用促進をしていきます。

・自主事業を実施し本施設をより身近に感じ足を運んでいただけるようにします。講堂ではワンコインコンサート、避難訓練コンサート、寄席を開催します。会議室では体験ワークショップを実施します。金沢区との協働での事業でも、街の先生など金沢区の人的資源を活かし、より多くの区民の皆様は公会堂で親しんでいただけるよう努めていきます。そのほか金沢区と協働でのピアノコンサート、オリンピック/パラリンピックのパブリックビューイングを開催します。金沢区区民活動センターとも協力し金沢区内各所で同時に開催されるミニ体験講座にも参加し、新規の利用者の獲得につなげます。

②金沢区に関わる皆さまと共に金沢公会堂を育てていきます。

・区内在住・在勤・在学・出身のアーティストや文化人に積極的に光をあて、自主事業に活用・紹介していきます。

・前年度に引き続き、金沢区民の皆様からの寄付により導入されたスタインウェイのピアノをより有効活用していくため「ピアノ練習日」を設定し、地域の皆さまに舞台上で演奏体験ができる機会を設け、講堂利用予約の少ない月に実施します。今年度も講堂利用者と「ピアノ練習日」参加者を合わせスタインウェイのピアノの年間100回以上の利用を目指します。

③金沢区に関わる皆さまと互いに応援し合える施設にします

・館長が日常的に情報発信をします。1年目で多くのフォロワーを獲得したSNS（Twitter・Facebook）やブログを通じて、施設情報や自主事業開催内容、利用団体の活動情報などを広く紹介し、本施設で活動する団体を応援していきます。

・受付窓口にあるデジタルサイネージを活用し、本施設の催し情報、施設情報とともに、利用団体の活動情報・催事情報の提供を充実させていきます。

4. 管理運営について

利用者が安全かつ快適に本施設を利用できるよう、維持管理業務仕様書、また各種関連法令に従い、本施設の機能、性能、品質を常時適切な状態で維持し、安全・安心・快適な環境を提供するため施設維持管理を行い、施設の価値向上を図っていきます。

①施設の状況に合わせた維持管理

施設管理のスペシャリスト SuperVisor が定期的に施設を巡回し、問題点の抽出と改善ができるよう、館長や現場作業員に適切な指導改善を行います。これにより、

- ・利用者に対して安全・安心・快適な環境を提供します。
- ・品質の継続的な維持・向上を実現します。
- ・施設の長寿命化を図るための予防保全を実施します。

②ライフサイクルコストの低減と環境への配慮

施設管理を行っていく中で、エネルギー使用等の簡易診断（ウォークスルー）による機器の最適化を行い、施設内の機器類の長期的視点によるライフサイクルコスト低減に努めていきます。

③保全実施計画の作成

計画的に適切な処理を行うことにより、リスクの評価、コストの平準化や利用サービスの低下を最低限に抑えるための機器リストの作成と修繕費用をまとめます。この過程の中で保全実施計画を策定し、今後 10 年以上にわたる施設の標準的な保全周期に基づいて計画します。

5. 施設運営に関する業務計画

(1) 開館日数

347 日（休館日：月 1 回の設備点検日、年末年始 6 日間）

(2) 目標稼働率（全コマ数における稼働率）

室名	目標稼働率	参考
講堂	70.0%	2019 年度 1 月末までの実績 66.8%
多目的室	60.0%	2019 年度 1 月末までの実績 48.8%
リハーサル室	80.0%	2019 年度 1 月末までの実績 76.8%
第 1 会議室	55.0%	2019 年度 1 月末までの実績 48.8%
第 2 会議室	60.0%	
和室	35.0%	2019 年度 1 月末までの実績 27.3%
合計	65.0%	

(3) 人員配置

項目	人数	備考
館長	1	
副館長（舞台担当）	1	
副館長（運営担当）	1	
スタッフ	4	

(4) 勤務体制

- ・館長、副館長：早番（8：30～17：00）、遅番（14：00～22：00）
- ・スタッフ：早番（8：30～13：30）、昼番（13：15～17：15）、
夜番（17：00～22：00）
- ・館長含め3～4名のシフト制とします。

6. 施設の管理に関する業務計画

業務内容	実施者
清掃業務	委託により実施（清光社）
機械警備業務	委託により実施（ALSOK 双栄）
空調自動制御装置保守業務	委託により実施（ジョンソンコントロールズ）
自動ドア保守業務	委託により実施（神奈川ナブコ）
害虫駆除業務	委託により実施（シー・アイ・シー）
ピアノ保守業務	委託により実施（スタインウェイ・ジャパン）
ピアノ保守業務	委託により実施（ヤマハミュージッククリエィング）
空調機器点検業務	委託により実施（協和工業）
エレベーター保守点検	委託により実施（フジテック）
舞台吊物機構保守点検業務	委託により実施（博電舎）
植栽管理業務	直営で実施
舞台照明保守点検	委託により実施（松村電機）
舞台音響保守点検	委託により実施（ヤマハミュージッククリエィング）

7. 緊急時対策

昨今、東日本大震災をはじめ国内各地において大災害が発生しており、さらに安全・安心を重視すべき環境にあります。災害が発生した際に被害を最小限に抑えるために、平常時から危機管理への備えを徹底することが重要です。昨年度は横浜市防災計画及び金沢区防災計画に則り緊急時対応マニュアル等を策定し、施設スタッフへの周知徹底、実

実践的な訓練を行うことで、災害発生時における適切な対応を実現すべく、万全の体制で臨みました。

- ・本施設は「帰宅困難者一時滞在施設」として大規模災害発生時の重要施設です。災害時には正確な情報収集、金沢区庁舎との情報共有、帰宅困難者の受け入れや速やかな備蓄品の配布、公共交通機関の情報提供を迅速に行います。

- ・自主事業のひとつとして金沢消防署と協力し避難訓練コンサートを実施し、実践的な防災訓練を行います。地域の皆さまとともに防災意識を高め、施設スタッフの危機対応能力向上を図っていきます。

- ・不測事態の発生時は、施設スタッフが一次対応を行いますが、金沢区地域振興課、夜間機械警備会社、金沢警察署、金沢消防署と緊密に連絡を取り、速やかなバックアップ体制を構築します。

8. 従業員教育

本施設は高齢者、障がい者、外国の方、乳幼児など様々な方が訪れるソーシャルインクルージョンを実現すべき施設です。その利用者に快適で心地よい環境を提供するために、下記のような研修を実施します。普通救命/AED研修は新しく業務に携わるスタッフ全員が習得し緊急時に備えます。

コンプライアンス研修	接遇マナー研修	普通救命/AED研修
基本業務研修	個人情報保護研修	

以上

令和2年度 「横浜市金沢公会堂」 収支予算書兼決算書
(R2. 4. 1~R3. 3. 31)

収入の部						【税込(税率10%)、単位：円】
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	30,421,000		30,421,000		30,421,000	横浜市より
利用料金収入	10,707,000		10,707,000		10,707,000	施設利用料、付属設備使用料、
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入			0		0	
自主事業収入	393,000		393,000		393,000	寄席、ワンコインコンサート、ピアノ練習日、ワークショップ
雑入	1,018,000	0	1,018,000	0	1,018,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	362,000		362,000		362,000	自販機手数料・使用料
駐車場利用料金収入			0		0	
その他(軽食コーナー目的外使用料等)	656,000		656,000		656,000	軽食コーナー使用料等
収入合計	42,539,000	0	42,539,000	0	42,539,000	
支出の部						
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,650,000	0	20,650,000	0	20,650,000	
給与・賃金	17,363,000		17,363,000		17,363,000	館長・副館長2名・受付4名
社会保険料	2,052,000		2,052,000		2,052,000	
通勤手当	911,000		911,000		911,000	
健康診断費	0		0		0	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	324,000		324,000		324,000	
事務費	1,523,000	0	1,523,000	0	1,523,000	
旅費	0		0		0	
消耗品費	554,000		554,000		554,000	消耗品費
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	132,000		132,000		132,000	
通信費	92,000		92,000		92,000	電話、インターネット等通信回線費
使用料及び賃借料	531,000	0	531,000	0	531,000	
横浜市への支払分	531,000		531,000		531,000	目的外使用料(自販機・軽食コーナー)
その他	0		0		0	
備品購入費	48,000		48,000		48,000	複合印刷機減価償却費含む
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	166,000		166,000		166,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
事業費	686,000	0	686,000	0	686,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	686,000		686,000		686,000	イベントの実施、広告宣伝費含む
自主事業費			0		0	
管理費	17,488,000	0	17,488,000	0	17,488,000	
光熱水費	6,773,000	0	6,773,000	0	6,773,000	
電気料金	6,333,000		6,333,000		6,333,000	
ガス料金	440,000		440,000		440,000	
水道料金	0		0		0	
清掃費	5,550,000		5,550,000		5,550,000	日常清掃・定期清掃
修繕費	462,000		462,000		462,000	
機械警備費	528,000		528,000		528,000	
設備保全費	4,175,000	0	4,175,000	0	4,175,000	
空調衛生設備保守	1,848,000		1,848,000		1,848,000	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	77,000		77,000		77,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,250,000		2,250,000		2,250,000	舞台設備、ピアノ保守費等
共益費	0		0		0	
公租公課	25,000	0	25,000	0	25,000	
事業所税	23,000		23,000		23,000	
消費税	0		0		0	
印紙税	2,000		2,000		2,000	
その他()	0		0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	2,167,000	0	2,167,000	0	2,167,000	
本部分	2,167,000		2,167,000		2,167,000	一般管理費・営業管理費
当該施設分	0		0		0	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	42,539,000	0	42,539,000	0	42,539,000	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		